

平成29年度 旭市一般会計3月補正予算（第5号）

1. 予算規模

3月補正は、3億8,500万円の増額で、この時期に補正することが必要不可欠な事業について計上しました。

3月補正後の予算規模は、308億4,000万円となり、平成28年度3月補正後の予算額と比較すると34億9,800万円（10.2%）の減となっています。

（単位：千円）

区 分	平成29年度	平成28年度	増減率
現 計 予 算	30,455,000	33,180,000	△ 8.2%
3 月 補 正	385,000	1,158,000	△ 66.8%
補 正 後 予 算	30,840,000	34,338,000	△ 10.2%

2. 歳 出

① 総務費 703,306 千円

○公共施設等整備基金積立金 500,000 千円

公共施設等の整備及び保全に必要な資金の積立。

○財政調整基金積立金 6,271 千円

新規購入した国債等の運用益の積立。

○ふるさと応援寄附推進事業 1,964 千円

寄附金の増加による代行業者委託料等の増。

○ふるさと応援基金積立金 10,000 千円

ふるさと応援寄附制度による寄附金の積立。

○国庫支出金等返還費 185,071 千円

国庫支出金等の精算による返還金。

② 民生費 4,012 千円

○広域連合負担金 4,012 千円

千葉県後期高齢者医療広域連合に対する療養給付費等負担金の平成28年度分精算による増。

③ 衛生費 22,366 千円

○旭中央病院負担金 22,366 千円

交付税算入分の増加に伴う、旭中央病院運営費負担金の増。

④ 農林水産業費 62,792 千円

○農業基盤整備事業 62,792 千円

国のTPP関連対策による県営基盤整備事業の事業量増加に伴う市負担金の増。

⑤ 土木費 ▲486,222 千円

○震災復興・津波避難道路整備事業 ▲486,222 千円

道路改良工事費、物件補償費及び用地購入費等について、年度内執行が困難であるため減額。

⑥ 消防費 10,230 千円

○消防広域化・共同化基盤整備事業 10,230 千円

「消防救急無線共同整備事業（H22～H24）」の入札談合に伴い、共同処理団体へ損害賠償金相当額が返還され、当該事業において助成を受けていた千葉県市町村振興協会に対して助成金相当額を返還する。

⑦ 教育費 68,516 千円

○育英基金積立金 68,516 千円

育英事業に対する指定寄附 1,000 千円の積立及び奨学基金廃止に伴う基金残余额 67,516 千円の積立。

3. 歳 入

① 地方交付税 301,292 千円

・普通交付税 263,276 千円

・特別交付税 38,016 千円

② 財産収入 6,271 千円

・財政調整基金利子 6,271 千円

③ 寄附金	11,000 千円	
・ ふるさと応援寄附金		10,000 千円
・ 教育総務費寄附金		1,000 千円
④ 繰入金	▲212,273 千円	
・ 介護保険事業特別会計繰入金		23,691 千円
・ 東日本大震災復興交付金基金繰入金		▲303,480 千円
・ 奨学基金繰入金		67,516 千円
⑤ 繰越金	209,664 千円	
・ 前年度繰越金（補正財源のうち一般財源分）		209,664 千円
⑥ 諸収入	21,846 千円	
・ 消防救急無線整備工事損害賠償金相当額返還金		21,846 千円
⑦ 市債	47,200 千円	
・ 農業基盤整備事業債		47,200 千円

4. 繰越明許の設定

① 総務費	住民基本台帳事務費
② 農林水産業費	畜産競争力強化対策整備事業、農業基盤整備事業
③ 土木費	蛇園南地区流末排水整備事業、飯岡海上連絡道三川蛇園線整備事業、 震災復興・津波避難道路整備事業
④ 消防費	津波避難施設整備事業